

東京都立東村山西高等学校 令和4年度 科目名 家庭総合 年間授業計画

教科：(家庭) 科目：(家庭総合) 対象：(第2学年1組～5組)

教科担当者：(1組～5組：木谷 宣子 ㊟) (1組～5組：名取 紀子㊟)

使用教科書：「家庭総合 -自立・共生・創造-」(東京書籍)

使用教材：「最新 生活ハンドブック 資料&食品成分表」(第一出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目 家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	1オリエンテーション 1 衣生活をつくる (1) 被服の役割を考える (2) 被服を入手する  1 食生活をつくる (1) 食生活の課題について考える (2) 食生活の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業を受ける心構え、実習室の使い方を理解する</li> <li>SDGsについて理解する</li> <li>着ることの意義、被服の役割と機能について学ぶ。</li> <li>被服表示の意味、被服材料の種類と性能を学ぶ。</li> <li>青年期の食生活、日本人の食生活の問題点を考える</li> <li>食生活の変化がもたらした影響を学ぶ。</li> <li>PFCバランスを学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題プリント</li> <li>出席状況</li> </ul>	6
5月	(3) 被服を管理する (4) 被服を作る  2食事と栄養・食品 (1) 生涯の健康と食事 (2) 栄養と栄養素 (3) 炭水化物 調理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服の手入れ、保管方法を学び、実践できるようにする。</li> <li>被服実習</li> <li>生活習慣病について種類と特徴を学ぶ</li> <li>BMIを理解し、これからの食生活に役立てる</li> <li>食事をPFCバランスで考えることができるようにする。</li> <li>栄養とは何かを理解する。</li> <li>栄養素の働きを学ぶ。</li> </ul> 調理実習：和食	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題プリント</li> </ul>	8
6月	被服実習 (1) 手縫いの基礎基本 (2) ミシン縫いの基礎基本 2食事と栄養・食品 (3) 脂質 (4) タンパク質 ・調理実習	作品づくりを通して、手縫いの基本技術、ミシンの使いかたを身に付ける。  調理実習を通して、基本的な調理技術を身に付ける。 調理実習：洋食、洋菓子	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物</li> <li>定期考査</li> <li>授業への取り組み姿勢、等</li> </ul>	10
7月	期末考査 テスト返却、振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>1学期の内容のまとめと試験範囲の確認</li> <li>期末考査の実施</li> <li>答案返却および解説</li> </ul>		3
8月				
9月	2学期以降、グループ入れ替えて実施 1 衣生活をつくる 1 食生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服の役割を考える</li> <li>食生活の問題を学び、解決する力を身に付ける。</li> </ul>		8
10月	(3) 被服を管理する (4) 被服を作る 2食事と栄養・食品 (1) 生涯の健康と食事 (2) 栄養と栄養素 (3) 炭水化物 調理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服の手入れ、保管方法を学び、実践できるようにする。</li> <li>生活習慣病について種類と特徴を学ぶ</li> <li>BMIを理解し、これからの食生活に役立てる</li> <li>食事をPFCバランスで考えることができるようにする。</li> <li>栄養素の働きを学ぶ。</li> </ul> 調理実習：和食	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物</li> <li>定期考査</li> <li>授業への取り組み姿勢、等</li> </ul>	8
11月	被服実習 (1) 手縫いの基礎基本 (2) ミシン縫いの基礎基本 2食事と栄養・食品 (3) 脂質 (4) タンパク質 ・調理実習	作品づくりを通して、手縫いの基本技術、ミシンの使いかたを身に付ける。  調理実習を通して、基本的な調理技術を身に付ける。 調理実習：洋食、洋菓子		8
12月	期末考査 テスト返却、振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>2学期の内容のまとめと試験範囲の確認</li> <li>期末考査の実施</li> <li>答案返却および解説</li> </ul>		3
1月	3経済生活を営む (1) 現代の消費社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>成人年齢が18歳になったことを学ぶ</li> <li>18歳成人ができること、できないことがあることを理解する。</li> <li>契約の原則を学ぶ</li> <li>契約トラブルの種類を知り、契約の解除方法を学ぶ。</li> <li>多様な販売方法と支払方法を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物</li> <li>定期考査</li> <li>授業への取り組み姿勢、等</li> </ul>	6
2月	(2) 消費者の権利と責任 (3) これからの消費生活と環境。経済生活を営む	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者信用について学ぶ。</li> <li>三者間契約について学ぶ。</li> <li>金利の種類と計算方法を理解する。</li> <li>多重債務について理解する。</li> <li>多重債務の解決方法を学ぶ。</li> </ul>		6
3月	学年末考査 テスト返却・振り返り	一年間の学びを振り返らせ、基礎的基本的な知識と技術の定着を図る。		3

東京都立東村山西高等学校 令和4年度 科目名 家庭総合 年間授業計画

教科：（家庭） 科目：（家庭総合） 対象：（第3学年1組～6組）

教科担当者：（2,6組：北村 真弓<sup>印</sup>）（3,4組：木谷 宣子 <sup>印</sup>）（1, 5組：名取 紀子）

使用教科書：「家庭総合 -自立・共生・創造-」（東京書籍）

使用教材：「最新 生活ハンドブック 資料&食品成分表」（第一出版）

	指導内容 【年間授業計画】	科目 家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	1自分らしい人生をつくる 2経済生活を営む	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分について考え、自立について学ぶ</li> <li>人生とお金について学ぶ。</li> <li>家計のマネジメントを学ぶ。</li> <li>将来の経済生活を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題プリント</li> <li>動画による解説の配信</li> </ul>	
5月	3目標を持って生きる 4人生をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフイベントに関するさまざまなリスクを考えることができ、将来を見通した生活設計が立てられるようになる。</li> <li>様々な結婚、家族・家庭の意義や機能について理解する</li> </ul>		
6月	5家族・家庭を見つめる (1) 家族・家庭をどう捉えるか (2) 社会の中の家族・家庭 (3) 家族と法律家族・家庭を見つめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の中での家族・家庭の機能、役割りを学ぶ。</li> <li>家族・家庭にかかわる法律について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物</li> <li>定期考査</li> <li>授業態度等を総合的に判断</li> </ul>	8
8月				
9月	6子どもと共に育つ (1) 子どもの育つ力 (2) 生まれつき持っている能力 (3) 身体の発達子どもと共に育つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもの育つ環境について理解させ、子どもを生き育てることの意義を考えさせる。</li> </ul>		8
10月	(4) 心の発達 (5) 遊びの発達 (6) 親として共に育つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>知的能力の発達の順序と特徴を理解する。</li> <li>子どもの遊びが発達に与える影響を学ぶ。</li> <li>子どもと一緒に遊ぶ技術を身につける。</li> </ul> 実習：絵本製作 実習：絵本の読み聞かせ		8
11月	7これからの保育環境 (1) 現代の子育て環境 (2) 地域社会のかかわり (3) 子どもの権利と福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の子育て環境の問題を知り、解決に向け自分の考えを持つ。</li> <li>地域社会と子育て支援を知る。</li> <li>子どもの権利条約を知り、保障する大人の役割を理解する。</li> </ul>		8
12月	2学期のまとめ 期末考査の実施 テスト返却と解説			6
1月	8住生活をつくる (1) 住生活について考える (2) 住生活の計画 (3) これから住生活	住居の機能と変化を学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>平面図を理解する。</li> <li>バリアフリーやユニバーサルデザインについて学ぶ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物</li> <li>定期考査</li> <li>授業態度等を総合的に判断</li> </ul>
2月				
3月				

東京都立東村山西高等学校 令和4年度 科目名 調理 年間授業計画

教科：（ 家庭 ） 科目：（ 調理 ） 対象：（ 第3学年1組～6組）

教科担当者：（ 1組～6組：名取 紀子<sup>Ⓔ</sup>）

使用教科書：「家庭総合 -自立・共生・創造-」（東京書籍）

使用教材：「最新 生活ハンドブック 資料&食品成分表」（第一出版）

	指導内容 【年間授業計画】	科目 調理の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	1 オリエンテーション 2 概量計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>調理を学ぶ心構えと態度を身につける</li> <li>調理室の使い方と調理道具の名前を知る</li> <li>基本的な調味料の概量計算ができるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント</li> <li>出席</li> <li>提出</li> </ul>	4
5月	3 「おいしさ」の要因 ・化学的要素 ・物理的要素 4 包丁技術 5 西洋料理と盛り付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>塩加減、火加減、水加減</li> <li>包丁の使い方を知る。</li> </ul> 調理実習1：野菜の切り方 調理実習2：西洋料理（切り方、盛り付け）	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント</li> <li>出席</li> <li>提出</li> <li>実習</li> </ul>	8
6月	5 加熱調理 6 日本料理と盛り付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な加熱調理の原理を知る。</li> </ul> 調理実習3：オムレツ <ul style="list-style-type: none"> <li>味の相互作用</li> </ul> 調理実習4：日本料理（行事食）	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント</li> <li>出席</li> <li>提出</li> <li>実習</li> </ul>	8
7月	7 職業研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>パティシエ、料理人等、食に関する職業の内容を学ぶ。</li> </ul>		2
		夏休みの課題：おすすめの一品づくり		8
9月	8 洋菓子（スポンジケーキ生地）	<ul style="list-style-type: none"> <li>小麦粉の膨化</li> <li>卵の調理特性</li> </ul> 調理実習5：ロールケーキ基本 調理実習6：ロールケーキ応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント</li> <li>出席</li> <li>提出</li> <li>課題</li> <li>実習</li> </ul>	6
10月	9 パン作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>発酵の原理・応用を学ぶ</li> </ul> 調理実習7：パン① 調理実習8：パン②		6
11月	10 おいしさを追求したレシピづくり ・個人研究	研究課題：ポテトサラダ 調理実習9：個人実習「ポテトサラダ」		8
12月				0
1月	1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>レシピ集の振り返り</li> </ul> 調理実習10：お餅つき	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント</li> <li>出席</li> <li>提出</li> <li>実習</li> </ul>	2
2月				
3月				

東京都立東村山西高等学校 令和4年度 科目名 ファッション造形基礎 年間指導計画

教科：(家庭) 科目：(ファッション造形・基礎) 対象：(第3学年1組～6組 自由選択) 単位数：2単位

使用教科書：ファッション造形基礎(実務出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目「ファッション造形・基礎」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	1 ミシン基礎縫い	・ミシンの基礎的な使用方法について理解する。	・提出物 ・授業への取り組み態度	4
5月	2 ミシン基礎縫い	・小さなバッグ作りを通して、ミシンの基礎的な縫い方を理解する。		6
6月	3 浴衣製作 ・型紙 裁断	・型紙作成を通して、平面図形の基礎的な知識を理解する。 ・布の裁断を通して、和服の平面構成について理解する。		8
7月	4 浴衣製作 ・背縫い	・柄合わせの方法を理解し、実践する。 ・ミシンによる和服製作の留意点を理解する。		4
8月				
9月	5 浴衣製作 ・袖縫い ・衿	・ミシン縫製の基礎を理解する。 ・和服の構成について理解する。	・提出物 ・授業への取り組み態度	4
10月	7 浴衣製作 ・衿付け	・衿付けを通して、手縫いの基礎、和服の生地扱い方を理解する。		6
11月	8 浴衣製作 ・袖付け ・脇縫い	・ミシン縫製の基礎を理解する。 ・和服の構成について理解する。		8
12月	9 浴衣製作 ・仕上げ ・着付け	・美しく仕上げるために必要な留意点を理解し、実践する。 ・完成した浴衣を実際に着付け、着付け方法や和服の着こなしについて理解する。		6
1月	10 小物づくり	・これまでに身につけてきたミシンの基礎的な縫製技術を生かして、小物を作製する。		4
2月	11 テッシュペーパーカバー わき マチ	*わき。マチ ミシン縫い		
3月	13 テッシュペーパーカバー 下装 飾	*下の部分 ミシン縫い 装飾 手縫い		

東京都立東村山西高等学校 令和4年度 科目名 子どもの発達と保育 年間指導計画  
 教科：（家庭） 科目：（子供の発達と保育） 対象：（第3学年1組～6組 自由選択） 単位数：2単位  
 使用教科書：子どもの発達と保育（実教出版）

	指導内容 【年間授業計画】	科目「子供の発達と保育」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数	
4月	1 子どもの発達の特徴 ・発達と乳幼児期の意義	・子どもに関心を持ち、乳幼児期が人間の発達の基礎を培う時期であることを理解する。 ・乳幼児期が大人による養護が欠かせない時期であることを確認する。	・実習作品 ・プリント等の提出物 ・授業態度	2	
5月	1 子どもの発達の特徴 ・発達と保育環境	・子どもの育ちを左右する環境について理解する。 ・「卵の保育園」の実習を通して、子どもへの関心を高め、基礎的な知識を理解する。		6	
6月	2 子どもの発達の過程 ・子どもの発育 ・子どもの精神発達	・胎児の発育課程を知り、生命誕生に関わる母体環境の重要性を理解する。 ・乳幼児の身体の発育過程と生理的特徴を理解する。 ・乳幼児の心の発達について理解する。		8	
7月	2 子どもの発達過程 ・人間関係の発達	・心の発達の土台として重要な愛着関係について理解する。		2	
8月					
9月	3 子どもの生活 ・生活と健康 ・栄養と食事 ・食習慣の形成 ・衣生活	・乳幼児の生活リズムを理解する。 ・養育者の働きかけや配慮の重要性を理解する。		・実習作品 ・プリント等の提出物 ・授業態度	6
10月	3 子どもの生活 ・生活と遊び	・子どもの遊びの意義について考える。 ・遊びにおける保育者からの働きかけを考える。			6
11月	4 子どもの保育 ・保育の意義と重要性 ・家庭保育と集団保育	・保育の意味や人間形成にどのようにかわるかを考える。 ・親の子どもへのかかわり方を考える。 ・集団保育の意義と形態、保育内容を知る。			8
12月	5 子どもの福祉 ・児童福祉の理念 ・児童福祉に関する法律 ・児童福祉に関する機関・施設	・児童憲章を通して、子どもの幸せとは何かを考える。 ・子どもに関する法律や制度を知り、施策や施設の現状を理解する。			4
1月	5 子どもの福祉 ・子育て支援	・子育て家庭の現状を考える。 ・児童虐待の現状と対策について考える。			2
2月					
3月					